

テーマ 「どこにおいても保健師やっけんね」

～ 各分野の実践から保健師活動のコアを考える ～

目的 各分野の実践から地域密着型の公衆衛生看護実践家である保健師の原点を考えるとともに、活動領域を超えた保健師のネットワーク強化を図る。

開催日時 平成28年1月16日(土) 10:00～15:30

場所 ながさき看護センター

内容 9:30～ 受付(4階)
10:00 開会
会長あいさつ
10:15～12:00 映画上映 「1000年後の未来へ」
— 3. 11保健師たちの証言 —

2011年3月11日、日本は未曾有の災害に襲われた。
岩手、宮城、福島を中心に多大な被害を与え、20,000人以上もの
死者・行方不明者を出した。
この災害を人々は東日本大震災と呼んだ。
この映画は、東日本大震災をきっかけに、「保健師」という仕事
を見つめ直し、改めてその役割を考えるための旅の記録である。
『1000年後の未来へ』 — 公式サイトより —

12:00～13:00 昼食
13:00～15:00 分科会
①災害時の保健師活動について考えよう
②「保健師活動指針」を活用していますか
③小児の在宅医療長崎県の取組
④ここがポイント！ストレスチェック(産業保健)
⑤地域包括支援センターの保健師活動基本の「き」
※分科会の詳細については別紙参照
15:00～15:30 全体報告、まとめ
15:30 閉会

対象 県内の保健師、保健師学生、その他長崎県看護協会会員

※映画上映については、保健師以外の方も参加可能です。

参加料 <映画> 協会会員：500円 非会員：1,000円 学生：無料
<分科会> 無料

参加申し込みは、別添参加申込書にて平成28年1月8日(金)までに